

TRIADE

心箱の小さなオブジェ
<http://www.triade3.com>

洋酒マメ天国

縦9.5 横6.8 厚1.2cm (3冊セットの函付き) 縦10 横7 厚4cm)

1956年、寿屋(現サントリー株式会社)がトリスバー (1960年代頃人気を博したサントリーのウイスキーをだす庶民的なバー) の常連客へのサービスとして創刊したのがPR誌「洋酒天国」。



創刊者は開高健、柳原良平、坂根進。

山口瞳、野坂昭如、草野心平、植草甚一、澁澤龍彦らが筆に任せてのびのびと書き、横尾忠則、金子国義、和田誠が挿絵を、篠山紀信、秋山庄太郎等が写真をと、それは錚々たる顔ぶれ。

「一流執筆陣が、その貴重な体験をとおして、酒と人、その周辺を語る人生処方集、いくなればドリンカーにもビギナーにも恰好のポケットブック！（「月報洋酒マメ天国」より抜粋）」

大人になった青少年達の心をはっきり掴み「夜の岩波文庫」とも言われた。

さて、その洋酒天国を1967年から12回・3年完結の配本形式で全36巻にまとめたのが「洋酒マメ天国」。その名のとおりマメ本で、紙のカバーは全て柳原良平のイラストデザイン。もちろん「アンクルトリス」だって表紙を飾ります。紙カバーをはずすと、ボルドー色の革張り風の装丁、型押し、箔押し、一冊ごとに違うマークが刻印されているというマメな豪華本です。



今回ご紹介するのは、36巻の中から年末年始に役立ちそうなネタの詰まった3巻。小さな函に納まった大人の教養本です。

* 古書ですので、しみや汚れ色あせがございます。ご了承いただければ幸いです。

洋酒マメ天国 第5巻 ワイン

昭和43年8月30日発行

著者 洋酒マメ天国編集部

発行 サントリー株式会社

挿絵 柳原良平

95ページ

「目次」

第一章 ワインとはなんぞや

第二章 古代ワイン

第三章 ボルドーとバーガンディー

第四章 ワインの神秘

第五章 日本のワインの先覚者



洋酒マメ天国 第27巻 架空会見記

昭和43年2月30日発行

著者 池島信平

発行 サントリー株式会社

挿絵 和田誠

95ページ

「目次」

第一章 釈迦

第二章 クレオパトラ

第三章 成吉思汗

第四章 徳川家康

第五章 リンカーン

第六章 高杉晋作

第七章 キューリー夫人



洋酒マメ天国 第32巻 ポーノトピア

昭和44年7月30日発行

著者 野坂昭如

発行 サントリー株式会社

挿絵 横尾忠則

95ページ

「目次」

第一章 総論

第二章 わがワイセツの自伝

第三章 わがいとしのムスコ

第四章 エロチシズムの極致

第五章 ダッチワイフの研究

第六章 「眠れる美女」の礼賛

